



大球磨川

至誠 向学 鍛錬
夢を持ち自ら学ぶたくましい生徒の育成
八代市立第三中学校
学校だより第11号
令和4年2月22日

「体力低下で学力に影響？」

校長 稲岡博信

八代でも感染爆発が起こり、1月14日から部活動が休止されています。この2年間で休止の措置は幾度となくありましたので、その影響が表れたようです。スポーツ庁が年末に発表した小5と中2の体力・運動能力調査で、2019年度と2021年度を比較すると実技8種目全てにおいて、回数やタイムが低下し、体力合計点も男女ともに大きく低下しました。特に男子は小中ともに現在の調査方式になった2008年度以来、過去最低の点数となったと。スマホやゲームの利用時間も増えているため、さらに体力低下に拍車がかかったという報告でした。正月のBS放送で、体力と学力の相関について取り上げていました。スウェーデンの子供たちの学力が落ち込んだので、研究のために小学校で毎日体育の時間が組み込まれたクラスと、通常の週2時間のクラスを比較した結果、毎日体育をしたクラスが国、算、英の成績が明らかに優秀で、その効果はその後何年も続くことが確認されたと。また、アメリカの研究調査でも同様の結果だったと。その理由として、記憶中枢として脳にある海馬は運動すると成長することが確認されており、体力のある子どもは実際に海馬が大きいことが判明したと。身体活動直後は集中力も持続することが立証されており、記憶力と集中力のこの2つの効果によってより多くの学習内容を脳に定着させられたのだと考えられていると。体を鍛えると脳も活性化し、脳を鍛えると運動能力もアップするという体力と学力の相関関係を再認識したところでした。そういう意味では、子供たちの体力が低下したことで、今後学力にも影響がでるのかもしれませんが。学校の限られた時間でこれを挽回していくには相当な時間がかかりそうです。コロナ禍により体力低下は仕方がないと言うのではなく、成長期にある生徒一人一人に課せられている課題として受けとめ、各自が家庭でのスマホやゲームの時間を自粛して、体力(学力)の回復に努めてほしいと思います。

2年生立志式

1月31日(月)に、2年生の立志式が行われました。最初に八代保健所に収容されている保護犬・猫を殺処分から救い出す活動をされている、高野由磨子さんの講話でした。その後、体育館に移動し、クラスごとのキャンドルセレモニーを行いました。また、生徒から「親への感謝の手紙」を保護者へ渡され、保護者からも「子どもへの手紙」が生徒へ渡されました。保護者の愛情たっぷりの言葉に涙を流す生徒もいました。PTAの学年委員の方々には、企画から当日の運営まで大変お世話になりました。



2年1組



2年2組



2年3組

お知らせ

3月4日(金)まで、麦島コミュニティセンターにて、麦島自治協議会創立10周年記念に伴う作品展が催されおり、三中生の美術作品や書道作品も展示してあります。

今年度もコロナ禍で、なかなか学校に足を運べない状況でした。この機会に日頃の生徒たちの頑張りを見ていただければと思います。

また、本校のホームページにも、学校生活の様子が随時アップされています。トップページの左側にあるメニュー欄の「学校生活」や「学校からのおたより」をクリックしてください。

八代三中

